

## 新型コロナウイルス感染症の農林水産業への影響について

令和2年4月17日  
農林水産総務課

新型コロナウイルス感染症の影響について関係者への聞き取りを行った。(令和2年4月13日現在)

		主な影響
農 業	米	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主食用米の多くは、昨年未までに出荷を終えているため、生産者の影響は少ない。</li> <li>・酒米については、飲食店の利用減少により日本酒の消費量が減少しているため、酒造会社において生産抑制の動きが出ている。</li> </ul>
	野菜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外食向けなど業務需要が減少していることや、広島市等の一部学校給食が休止されたことから、価格低下が懸念されたが、消費者向けの小売りが堅調であり、価格は回復傾向にある。</li> </ul>
	果樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外食向けのレモンの需要が減少傾向にあり、今後の動向を注視する必要がある。</li> <li>・ぶどうについては、ワイナリーでのワインの販売が減少しているため、ワインの生産動向を注視する必要がある。</li> </ul>
	花き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典等の縮小や緊急事態宣言による外出自粛により、消費量が減少しているため、バラやカーネーションの価格が前年同月比で、1割から2割程度低下している。</li> </ul>
畜 産 業	牛乳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月の給食の中止に伴い、学乳からバター、チーズ等加工向けに一部転換され、乳価が前月比で3%低下している。</li> <li>・4月も広島市等の学校給食が再度休止されたため、乳価の低下が危惧される。</li> </ul>
	食肉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外食向けの需要の減少が顕著になり、広島食肉市場での和牛枝肉価格は前年同月比で17%低下している。</li> <li>・和牛肥育用子牛の価格も前月から15%低下している。</li> </ul>
林 業	木材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木材価格が前年同月比で1割から2割程度低下している。</li> </ul>
	住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国からのキッチン、トイレ関連機器の供給がストップした影響や先行きの不透明感などから、住宅着工戸数の減少による住宅用木材への影響が懸念される。</li> </ul>
水 産 業	かき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊洲市場の単価は前月から2割程度低下している。出荷量の調整や安価な加工向けへの転換により、生産額の低下が懸念される。</li> </ul>
	錦鯉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・錦鯉の販売は輸出が主体のため、海外からのバイヤーの来訪数が減少しており、輸出量の減少が想定される。</li> </ul>
共 通	資金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に食肉・花き・かきなどの出荷について今後の見通しが不明確であり、所得面や資金繰り面での不安がある。</li> </ul>
	労働力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在までのところ雇用労働力の確保に大きな影響はないが、今後の動向に注視する。</li> </ul>
	販売	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品を中心としたスーパーやインターネット販売、生協の売上が伸びている。</li> <li>・ホテルや飲食店の消費は減少し、食肉などを納入する中間業者は、キャンセルが続く、過剰在庫となっている。</li> </ul>
	観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光農園において、6月までの団体客のキャンセルが発生している。</li> <li>・直売施設は地元客の消費は堅調だが、外出自粛による観光客減少が懸念される。</li> </ul>